

神津善行の文化講座と音楽会 特別アンコール公演

# 鈴木章治と リズムエースの再現

ご好評に  
お応えして

再演

平成26年 6.17(火) 開場18時00分  
開演18時30分

羽村市生涯学習センターゆとろぎ 大ホール

お 話

神 津 善 行

出 演

クラリネット：鈴木 直 樹  
ピアノ：秋 満 義 孝  
ビブラフォン：宅 間 善 之  
バンジョー：青 木 研  
コントラバス：齋 藤 順  
ドラムス：堀 越 彰  
トランペット：二井田ひとみ

特別ゲスト

菅 原 洋 一  
チャリート

曲 目

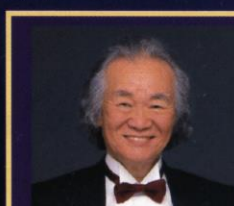
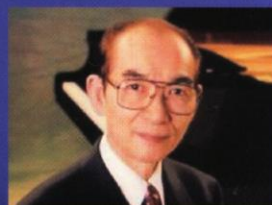
鈴懸の径  
世界は日の出を待っている  
セレスローサ  
Sing Sing Sing 他

チケット取扱  
ゆとろぎ窓口

入場料  
2,000円(全席自由)

神津善行の文化講座と音楽会の  
会員の方は申込制で無料

未就学児入場不可



[主催] 公益財団法人青梅佐藤財団 [共催] 羽村市教育委員会

[お問い合わせ] NPO法人青梅の青少年を育てる会 TEL 090-5195-3030

[協力] ゆとろぎ協働事業運営市民の会



# PROFILE



## 神津善行 (お話)

国立音楽大学器楽学科卒業。作曲を信時潔詩に師事。トランペットを中山富士夫氏に師事。主な作品としては、交響詩「月山」、小交響詩「依代」など数曲のほか映画音楽は約300作品を担当。歌謡曲は「新妻に捧げる歌」「星空に両手を」など50作品ほどがある。著書には「音楽の落し物」「ぼくの英才教育」「ぼくの英才研究」「浪曲の音楽的考察」「植物と話がしたい」など多数。ライフワークともいえる「神津善行の音楽講座」は、20年近く、毎回ごとに様々な分野の音楽家、文化人を招き、現在も各地で好評を得ている。



## 鈴木直樹 (クラリネット、ソプラノ・サクソフォーン)

祖父 (ヴァイオリニスト)、父 (クラリネット、サクソ)、伯父 (ピアニスト)、そしてクラリネット奏者、鈴木章治を伯父に持ち、幼少の頃より音楽の中で育つ。スウィング・スタイルを得意とし、国内外のジャズフェスティバルにも多数参加。横浜ジャズ・プロムナード「鈴木章治メモリアル」ではベギー・葉山氏、クラリネット北村英治氏と共演。またジャズ以外の分野でも多くのミュージシャンのサポート、TV、映画、ミュージカル、レコーディング、業界などでマルチプレーヤーとして活動している。



## 秋満義孝 (ピアノ)

13歳よりピアノを習い始める。終戦と同時に入ってきたアメリカのジャズ音楽に大いに刺激され、S21年駐留軍のクラブに出演していたバンドに見習いとして入る。翌S22年、武蔵野音楽大学に入学しクラシックピアノを学ぶのと同時に、コンボ・バンドにピアニストとして入団、ジャズの演奏を始める。秋満義孝の演奏は、スウィング・ジャズはもとより、武蔵野音楽大学で学んだクラシック音楽の演奏テクニックを充分に発揮した、流麗なロマンチック・サウンドが特徴。その円熟したプレイは、聴く人の心を和ませ魅了せずにはおかない。



## 宅間善之 (ビブラフォン・マリンバ・パーカッション)

幼少の頃よりマリンバ奏者である父、宅間久喜の影響を受け、マリンバを始める。高校在学中よりジャズに興味を持ち、マリンバと並行してビブラフォンを始め、ジャズ理論を村井秀清に師事。アメリカのパーカーリー音楽院に留学。ビブラフォンをデイク・サミエル、エドセインドン、ビクター・メンドーサ、マリンバを三村奈々恵に師事。2002年、Most Active Mallet Players Awardを受賞。



## 青木 研 (バンジョー、ギター)

世界のバンジョー奏者から熱い視線を集めているバンジョー界の逸材。13歳で初めてバンジョーを手にし、ディキシランドジャズで使われる4本弦のバンジョーを独学でマスターする。国内外のジャズフェスティバル、バンジョーフェスティバルに多数参加。ディキシランドは勿論であるが、様々な時代、スタイルを飛び越しての演奏は、超絶技巧を駆使した華麗で楽しげなステージングとして、多くの聴衆を魅了している。



## 齋藤 順 (コントラバス)

東京芸術大学器楽学科卒業後、中西俊博、フェビアン・パネラと共にアルゼンチン・コンチネンタルタンゴのCDをリリース。古澤巖、葉加瀬太郎らと伝説のジブシーバンド、ヴィンヤードシアターを結成、ライブ活動を行う。作曲家の父親の影響を受け、作編曲にも興味を持ちピアノアレンジ、ストリングスアレンジなど多数手掛ける。



## 堀越 彰 (ドラムス)

1965年東京生まれ。13才からドラムを始め、海老沢一博氏、村上“ボンタ”秀一氏に師事。1990年オーディションにより山下洋輔ニュートリオでプロデビュー。伊藤多喜雄、夏木マリ、館形比呂一、パパタラフマラ、チェンミン、藤井郷子等と国内外で共演。都内に2か所のドラムスクールを持つ。



## 二井田ひとみ (トランペット)

1988年生まれ、北海道北斗市出身。小学校よりトランペットを始め、山下晴生氏に師事。2007年武蔵野音楽大学入学。第24回練馬新人演奏会出演者オーディション金管楽器部門最優秀賞合格、同新人演奏会出演。東京ニューシティ管弦楽団と共演。大学時代には国立音楽大学New tide jazz Orchestraに所属し、第41回YAMANO BIG BAND JAZZ CONTESTで最優秀賞を受賞。



## 菅原洋一 (ボーカル)

国立音楽大学声楽専攻科卒業。1958年タンゴ歌手としてデビュー。1967年「知りたくないの」が大ヒット、ファーストリサイタルを開催。同年「NHK紅白歌合戦」に初出場 (以降22回連続)。海外アーティストとの共演も多くタンゴの王様「アルフレッド・ハウゼ」楽団やカンツォーネの女王「ミルバ」とのレコーディングやステージ等で共演。アメリカを始めとする海外公演も多く、1988年にはソウルオリンピック前夜祭「ソウル・ソング・フェスティバル」に日本代表として出演。生涯現役をモットーに、後世に歌い継ぐべき心の歌を歌い続けている。



## チャリート (ボーカル)

「モントリオール・ジャズフェスティバル」、「エイジアン・ジャズ/ワールド・ジャズ・オールスターズ」、「北京国際ジャズフェスティバル」等で活躍。ハービー・ハンコック/プロデュース「東京JAZZ 2005」にも出演。チャリートの印象的で力強い声は、その歌唱力でスタンダードジャズからボサノバ、ラテン、ファンク、ポップスジャズまでカバーしている。現在はニューヨーク、ロサンゼルス、パリ、シドニーなど海外でのコンサート、ジャズクラブなどに多数出演。

## 会場案内

## 羽村市生涯学習センター ゆとろぎ

休館日 毎週月曜日 (祝日は開館・振替休日なし)

開館時間 9:00~22:00

(チケット取扱に関する窓口は17:00まで)

交通案内 JR青梅線羽村駅東口下車:徒歩8分

※駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

